

実験レポート ルーブリック

まずはレベル3を読み、内容を確認しよう。レベル3以上になるように取り組もう！

項目	評価基準			
	レベル1：★	レベル2：★★	レベル3：★★★	レベル4：★★★★
	努力が必要	目標に一部到達	目標に到達	目標以上に到達
1 基本情報	基本情報が記載されていない。	基本情報が記載されているものの十分ではない。	基本情報（実験日時・氏名・共同実験者等）が記載されている。	
2 目的	実験の目的が記載されていない。	実験の目的について記載されているものの、十分ではない。	実験の目的（明らかにしたい問いや仮説）について記載されている。	3に加えて明らかにしたい問いの背景や仮説の根拠についても記載されており、見通しが明確である。
3 実験方法	実験条件が記載されていない。	実験条件の記載はあるものの十分ではない。	実験条件（測定する変数・変化させる変数・統一する変数）が具体的な数値で記載されている。	3に加えて条件設定が妥当で適切である。
	実験の図や手順が記載されていない。	実験の図や手順が記載されているが、どのような実験を行ったかわかりにくい。	実験の図や手順が記載されており、どのような実験を行ったかわかる。	実験の図や手順がもれなく記載されており、第3者がほぼ同じ実験を再現できる。
4 結果	必要な計算が行われていない。または誤りが多い。	必要な計算が正しく行われているようだが、計算の根拠となる法則やデータがいまいである。	必要な計算が正しく行われており、計算の根拠となる法則やデータも示されている。	3に加えて有効数字の扱いも適切である。
	実験データが測定したままの形で表現されている。	実験データがグラフや表で表現されている。	実験データがグラフや表で適切に表現されている（軸の単位や曲線の引き方などの作法が守られている）。	3に加えてわかりやすい表現方法を採用している（比較の場合は同じグラフ上に表すなど）。
5 考察	「仮説の真偽」が記載されていない。	「仮説の真偽」が記載されているが、どのように判断したか曖昧である。	「仮説の真偽」が実験データを根拠にした判断理由とともに記載されており、その判断は妥当である。	
	「結果の説明」が記載されていない。	「結果の説明」が記載されているが、論理がわからない。	「結果の説明（なぜそのような結果が得られたか）」が記載されており、論理も理解できる。	「結果の説明」が既知の法則や先行研究などを根拠に考察されており、論理的に矛盾がない。
6 結論	結論が記載されていない。	結論が記載されているものの、問いについての答えではない。	結論が記載されており、問いについての答えが根拠に基づいて示されている。	3に加えて、さらなる問いやその展望についても記載されている。